

トップに聞く わが社の事業戦略

―足元の景況感は。―
「国内外ともに受注は上向きに推移する。」

周年を会社再認識の機会に

後半は若干の落ち着き後半は若干の落ち着きを予測するがおおむね良好とみる。海外は東アジアで自動化の流れが強く、海外拠点を強化し対応する」

―新3カ年計画1年目の進捗は。―

「今の計画は『収益」

NKE社長
中村 道一 氏



トした。」

「50周年の2018年を区切りの年とし、」

「プロック・ビルディング・システム(BS)に尽きる。日々」

しょしんわするべからず

「初心不可忘」 ― 京都の明日を拓く